

給食で他の教室をつかいますので、給食後の消毒もしっかりせねばなりません。大江は水道もトイレも少ないので、密にならないようにするのがとても苦労します。始業式では、子どもたちに「命を守る行動」をさらに意識させたいと思います。

20



大江の風



8月28日
No.61

【重要】お願い

- ① 学校からのメール・学校HP等、必ず読んでください。
昨日、30日に配布予定の学年便り・学級便りを、学校HPに先行掲載しております。親子で来週1週間の見通しをもってもらい、少しでも子どもたちの不安を解消したいと願い、先行掲載しました。しっかり読んでくださいね。そして親父と一緒に確認しておいてください。特に低学年は、3日に1日の登校であること、学校預かりの子どもさんの午後からの動き、お家から育成クラブに行く子どもさんの動き、また子どもだけでお留守番をした場合など、日によっていろいろ変わると思いますので、親子でシミュレーションをしておいてください。
- ② 30日（月）始業式の日、**必ず朝から家庭で検温・健康観察**をして登校させてください。健康観察記録表は、始業式の日配布します。この日の検温は、学校で記入してもらいます。発熱や倦怠感、のどの違和感などのかぜ症状があり、普段と体調が少しでも異なる場合には、自宅で休養をお願いします。
- ③ **欠席の連絡は、メール**でお願いします。電話がふさがります。ご協力よろしくをお願いします。
- ④ 不安を感じて登校できない子どもさん、医療ケアが必要な子どもさん、基礎疾患をもっている子どもさんの欠席は、「非常変災等による停止」となり、欠席扱いにはなりません。朝からメールでお休みをご連絡ください。後で担任から必ず連絡します。

市教委から

多くのお問い合わせがありました、分散登校を学級の分割ではなく学年単位とする理由は以下のとおりです。

- モデル校での実証結果から、ハイブリッド授業は円滑な実施や教育効果面でも課題があること
- 授業中より、登下校・休み時間・部活動中に濃厚接触者となりやすいこと
- 感染者が出た場合に、学級・学年単位での閉鎖が可能であること

ご理解とご相談どうぞよろしくお願いいたします。

給食を食べさせることに不安のあるお家は、どうぞ担任にご相談ください。

一番不安な給食のこと（共通実践）

一番時間を費やして、職員と話し合ったのが「給食」です。熊本市は福祉の観点からも登校日は給食を食べさせることになりました。一番リスクが高いのに・・・と思われる保護者もたくさんいらっしゃると思います。当然です。給食を提供すると決まったので、大江小で最善の最良の安全対策を練りました。子どもたちの「黙食」「手洗い」の徹底も大事です。

- ① **1クラスを2つに分け、2つの教室で食べさせます。一旦窓全開・換気の徹底！**
 - ・本校は空き教室がないので、例えば1年生は2年生の教室まで使って8教室で食べさせます。2つに分けるので、全職員で応援体制をつくり、給食指導を行います。
 - ・給食対応が必要な子ども（アレルギー対応等）は、担任のいる教室で食べさせます。
 - ・配膳は、子どもにはさせません。職員がします。子どもたちは配膳したものや牛乳を配ります。ですので、**全員マイエプロン・髪の毛が落ちないように三角巾**（今、後ろにゴムが入ってかぶれるようなバンダナもありますね。）の準備をお願いします。
 - ・預かりの子どもたちは、学年ごとに分け、来ていない学年の教室を使って、食べさせます。
- ② **「黙食」を徹底させます。**

昨日、他県の給食のニュースを見ました。その学校も全職員で給食指導・補助に入り細心の注意をはらって準備をしていました。そしてマスクを外して大きな声で「いただきます」を全員で言うではありませんか。びっくりしました。大江は心の中で感謝して「いただきます」をさせたいと思います。「マスクを外したらしゃべらない」を徹底させます。
- ③ **給食後、すぐ下校するので、歯磨きは家庭で行ってください。**